

研究課題 (テーマ)		生物工学科の強みを生かした就職先としての県内企業の研究会	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	生物工学科	教授	五十嵐 康弘
		教授	浅野 泰久
		教授	加藤 康夫
研究結果の概要			
<p>学生の富山県内企業への就職意識を高めることを目的とし、研究室配属が決まった直後の生物工学科3年生を対象として、これまで重視してきた製薬、醸造系に加え、学科としての強みである化学と生物の両方を重視する富山県内企業を訪問もしくは本学での企業紹介・交流会を行った。</p> <p>富山県内の化学・製薬系企業2社、醸造・食品系企業1社を訪問し、また臨床検査薬開発企業1社からは講師を招聘し、それぞれの企業の特長、業務内容、生物工学分野との関連性について紹介していただいたのち、自由形式で質疑応答を行った。</p> <p>各回の出席者は、それぞれ9名、9名、13名、7名であり、終了後のアンケートでは、当該業界の企業に関心を持ったか、富山県内の企業に関心を持ったか、など学生の意識変化を調査した。</p>			
今後の展開			
<p>アンケートでは、参加者ほぼ全員が今後もこの企業研究会を継続して欲しい、との回答であったことから、県内企業を知る上で、三年生にとって有益な機会となったことは間違いない。次年度以降も継続実施し、学生への情報提供の場を設ける必要があると考えている。</p>			